

令和3年度 社会福祉振興助成事業
障害者、ひきこもり、ホームレスの方々の就労体験プロジェクト

プログラム実施報告書





5/25 Sports X Conference2020+1



7/28 エネルギーファンディング公式HP



9/25 藤枝MYFC公式HP



1/17 voicy 「音で読めるファッション雑誌」



12/8 川崎ブレイブサンダース公式HP



3/5 NHK 「スポデカラ！」

プログラム実施報告

令和3年4月10日 – 令和4年1月15日

実施期間 : 2021年4月10日～2022年3月19日

参加自治体数 : 9箇所

内訳	東京都渋谷区	東京都品川区	宮城県仙台市
	東京都港区	新潟県新潟市	京都府亀岡市
	東京都世田谷区	静岡県藤枝市	岩手県陸前高田市

実施企画数 : 44企画

就労体験参加人数 : 462名

参加事業所数 : 22事業所

内訳 認定特定非営利活動法人よりどりみどりの就労継続支援B型事業所みどり工房
 渋谷区障害者就労支援センターハートバレーしぶや
 特定非営利活動法人工房ラピール
 社会福祉法人港福会みなと工房
 特定非営利活動法人あおぞら
 株式会社NGSソーシャルサポート
 社会福祉法人子育てつばら作業所
 株式会社富士山ドリームビレッジ
 特定非営利活動法人静岡福祉総合支援の会 空と大地と
 特定非営利活動法人焼津育成の会 野いちご
 社会福祉法人松花苑ワークスおーい
 特定非営利活動法人諸星塾とんとん工房
 社会福祉法人亀岡福祉会 亀岡市障害者就労支援共同センター
 社会福祉法人亀岡福祉会 かめおか作業所
 社会福祉法人亀岡福祉会 第三かめおか作業所
 株式会社LITALICO 就労移行支援事業所LITALICOワークス仙台みやぎの
 株式会社LITALICO 就労移行支援事業所LITALICOワークス仙台東口
 株式会社LITALICO 就労移行支援事業所LITALICOワークス仙台青葉
 株式会社manaby manaby WORKS
 株式会社ミツイ Rickyクルーズ仙台青葉通
 株式会社ミツイ Rickyクルーズ長町南
 株式会社ミツイ Rickyアカデミー仙台青葉

参加企業・団体数 : 13社

内訳	株式会社藤枝MYFC	社会福祉法人カメラア会
	株式会社アルビレックス新潟	渋谷区つばめの里・本町東
	株式会社京都パープルサンガ	株式会社AXEREA
	文部科学省	NPO法人アクセションズ
	渋谷区	NPO法人みなと障害者福祉事業団
	NPO法人スロコミ	日経BP
	いま、遠くだからできること	NPO法人ビーブルデザイン研究所
	実行委員会	

	日付	タイトル	実施地域	就労体験者
1	4月10日	藤枝MYFC福祉支援プロジェクト	静岡県藤枝市	35
2	5月1日	藤枝MYFC福祉支援プロジェクト	静岡県藤枝市	25
3	5月29日	藤枝MYFC福祉支援プロジェクト	静岡県藤枝市	49
4	5月30日	アルビレックス新潟就労体験	新潟県新潟市	8
5	6月11日	クラシックコンサート就労体験	宮城県仙台市	10
6	6月13日	藤枝MYFC福祉支援プロジェクト	静岡県藤枝市	12
7	6月13日	アルビレックス新潟就労体験	新潟県新潟市	7
8	6月26日	藤枝MYFC福祉支援プロジェクト	静岡県藤枝市	18
9	7月10日	藤枝MYFC福祉支援プロジェクト	静岡県藤枝市	39
10	7月11日	アルビレックス新潟就労体験	新潟県新潟市	5
11	7月17日	京都サンガF.C.就労体験	京都府亀岡市	4
12	8月21日	玉川高島屋スライドリフト体験会就労体験	東京都世田谷区	1
13	8月22日	玉川高島屋スライドリフト体験会就労体験	東京都世田谷区	1
14	8月22日	アルビレックス新潟就労体験	新潟県新潟市	6
15	9月17日	超福祉の学校@SHIBUYA就労体験	東京都渋谷区	1
16	9月18日	超福祉の学校@SHIBUYA就労体験	東京都渋谷区	2
17	9月18日	藤枝MYFC福祉支援プロジェクト	静岡県藤枝市	6
18	9月19日	超福祉の学校@SHIBUYA就労体験	東京都渋谷区	3
19	9月19日	藤枝MYFC福祉支援プロジェクト	静岡県藤枝市	9
20	9月25日	アルビレックス新潟就労体験	新潟県新潟市	9
21	10月9日	藤枝MYFC福祉支援プロジェクト	静岡県藤枝市	7
22	10月10日	藤枝MYFC福祉支援プロジェクト	静岡県藤枝市	10
23	10月10日	京都サンガF.C.就労体験	京都府亀岡市	5
24	10月16日	五反田自費研マルシェ就労体験	東京都品川区	6
25	10月17日	五反田自費研マルシェ就労体験	東京都品川区	5
26	10月22日	藤枝MYFC福祉支援プロジェクト	静岡県藤枝市	7
27	10月23日	藤枝MYFC福祉支援プロジェクト	静岡県藤枝市	22
28	10月23日	アルビレックス新潟就労体験	新潟県新潟市	5
29	10月24日	京都サンガF.C.就労体験	京都府亀岡市	4
30	10月31日	防災・医療討論会就労体験	東京都渋谷区	2
31	11月3日	藤枝MYFC福祉支援プロジェクト	静岡県藤枝市	15
32	11月13日	アルビレックス新潟就労体験	新潟県新潟市	5
33	11月14日	藤枝MYFC福祉支援プロジェクト	静岡県藤枝市	12
34	11月19日	藤枝MYFC福祉支援プロジェクト	静岡県藤枝市	7
35	11月20日	藤枝MYFC福祉支援プロジェクト	静岡県藤枝市	30
36	11月21日	親子ふれあいひろば販売会就労体験	東京都港区	7
37	12月4日	藤枝MYFC福祉支援プロジェクト	静岡県藤枝市	20
38	12月5日	藤枝MYFC福祉支援プロジェクト	静岡県藤枝市	12
39	12月5日	京都サンガF.C.就労体験	京都府亀岡市	5
40	12月5日	アルビレックス新潟就労体験	新潟県新潟市	5
41	12月25日	クリスマスコンサート2021就労体験	宮城県仙台市	10
42	1月15日	共生社会コンファレンス就労体験	岩手県陸前高田市	2
43	3月12日	ノーマライゼーションという言葉のい・ら・な・いまちづくりの輪(和・話)就労体験	岩手県陸前高田市	4
44	3月19日	アルビレックス新潟就労体験	新潟県新潟市	5
他地域 参加人数				462

プログラム実施報告@静岡県藤枝市

令和3年4月10日 – 令和3年12月5日

4月10日 藤枝MYFC福祉支援プロジェクト

Jリーグ藤枝MYFC様とのサッカーファンをもてなす「就労体験」を実施。藤枝MYFCの藤枝総合運動公園サッカー場でのホームゲームにて、4月10日に実施。市内の知的・精神・身体障害の方々35人参加した。開場前に場内のメインスタンド固定座席ならびに手すり、通路の清掃および消毒作業を行った。

実施日：2021年4月10日(土)
会場：藤枝総合運動公園サッカー場
参加人数：35人
体験者属性：知的・精神・身体障害者

<関連団体>

業務依頼企業：株式会社藤枝MYFC
運営団体：株式会社藤枝MYFC
参加事業所：5事業所

会場来場者数：1,753人

体験者感想

- ・久しぶりの屋外作業だったのでよかった。(60代/身体・精神障害者)
- ・休み以外に働くのはやっぱり疲れるけど行ってきた達成感はあった。(40代/精神障害者)
- ・サッカー選手が好きだから参加した。サッカー選手を見ることでとても嬉しかった。睡眠時間に気をつけるようになった。(20代/知的・精神障害者)
- ・言葉遣いを学んだ。お金の使い方を考えるようになった。(20代/知的障害者)
- ・他の事業所さんの挨拶などが素晴らしかったので見習いたい。忘れないようにメモをとるようになった。また就労体験があれば参加したい。(40代/知的障害者)
- ・自分の力が少しでも役に立てると思ったから参加した。お客さんが座る席を消毒したと思うと嬉しかった。(20代/発達障害者)
- ・周囲を気にして作業することを学んだ。(40代/知的・精神障害者)
- ・働くことの厳しさや楽しさ、やりがいなどを学び、また各個人一人ひとりが勤労観や職業観をはぐくむことができたと感じた。(20代女性/施設職員)
- ・プロサッカー試合という特別な場所の清掃活動に参加することで、多くの方々と触れ合う経験ができたと思い参加した。大会関係者やお客様、他の事業所の方との交流を通してあいさつの大切さを実感できたのではと思った。(30代女性/施設職員)
- ・利用者の皆さんが自分たちの仕事に社会に貢献していることを実感できた。普段行っている作業と異なり、成果がはっきり見える、イメージできることで働くことにやりがいを感じていただけたのではないかと考える。お客様に喜んでいただけることはとてもいい機会であった。事業所に通う皆さんの活動を多くの人たちに知っていただくことができた(ご家族も活動を知る機会となった)。(40代女性/施設職員)



5月1日、5月29日 藤枝MYFC福祉支援プロジェクト

Jリーグ藤枝MYFC様とのサッカーファンをもてなす「就労体験」を実施。藤枝MYFCの藤枝総合運動公園サッカー場でのホームゲームにて、5月1日、5月29日に実施。市内の知的・精神・身体障害の方々74人参加した。開場前に場内のメインスタンド固定座席ならびに手すり、通路の清掃および消毒作業を行った。

実施日：2021年5月1日(土)、29日(土)

会場：藤枝総合運動公園サッカー場

参加人数：74人 (5/1 25人、5/29 49人)

体験者属性：知的・精神・身体障害者

< 関連団体 >

業務依頼企業：株式会社藤枝MYFC

運営団体：株式会社藤枝MYFC

参加事業所：8事業所

会場来場者数：2,263人 (5/1 1,044人、5/29 1,219人)

体験者感想

- ・歩くのが楽しくなった。試合嬉しかった。(40代/知的障害者)
- ・色々体験ができてよかった。あいさつができた。サッカーの応援をしたかったから嬉しかった。また体験したい。(30代/知的障害者)
- ・自分にとって挑戦しようと思ったので参加した。一つ一つ丁寧にできた。掃除、あいさつが他にもできるようになった。頑張れてよかった。(30代/知的障害者)
- ・掃除の仕事をやってみたかったので参加した。掃除を学べた。午後の試合を楽しみにしながらやっていたから楽しくできた。サッカーがあったら観に行きたい。(40代/知的障害者)
- ・また行ってみたい。(20代/知的障害者)
- ・就労体験は新鮮に感じる。(50代/精神障害者)
- ・皆で協力できた。(50代/精神障害者)
- ・作業の効率いい進め方が勉強になった。(30代/精神障害者)
- ・自分でもできることがあるとわかった。仕事をする中で応援できることが嬉しい。(30代/身体障害者)
- ・重労働になる中で自分のペースをキープしながら進められた。(50代男性/施設職員)
- ・施設外の作業を体験してもらうため参加した。慣れている場所ではなかったので、良い意味で一人ひとり緊張感を持って作業に取り組んでいたのではないと思う。(40代女性/施設職員)
- ・外部との触れ合いや他の施設の方との協力ができればと思い参加した。得意不得意が個々に大きく出て、日々の支援で実践、体験に取り組めるようにしていくことを感じた。(30代女性/施設職員)



6月13日、26日 藤枝MYFC福祉支援プロジェクト

Jリーグ藤枝MYFC様とのサッカーファンをもてなす「就労体験」を実施。藤枝MYFCの藤枝総合運動公園サッカー場でのホームゲームにて、6月13日、26日に実施。市内の知的・精神障害の方々30人が参加した。開場前に場内のメインスタンド固定座席ならびに手すり、通路の清掃および消毒作業を行った。

実施日：2021年6月13日(日)、26日(土)
会場：藤枝総合運動公園サッカー場
参加人数：30人 (6/13 12人、6/26 18人)
体験者属性：知的・精神障害者

< 関連団体 >

業務依頼企業：株式会社藤枝MYFC
 運営団体：株式会社藤枝MYFC
 参加事業所：3事業所

会場来場者数：2,700人 (6/13 1,455人、6/26 1,245人)

体験者感想

- ・試合をするまでは選手、サポーター以外にもたくさんの方が裏で働いて（作業）いると思った。色々な仕事があるということを知ることができた。夏の作業は暑くて大変だけど、裏側を知れてよかったと思う。また参加したい。時々、作業後に試合を観れることも楽しみにつながっている。（40代/精神障害者）
- ・皆さんと一緒に清掃（座席拭き）できて、お客様の役に立ってよかった。社会に貢献して喜んでいただけ有難いと思った。（60代/精神障害者）
- ・スタッフの指示に従って動くことに気がついた。みんなとコミュニケーションを取れた。地域に溶け込むことができればいいと思った。（60代/精神障害者）
- ・サッカー選手を見て嬉しかった。色々な仕事があると思った。（20代/知的障害者）
- ・掃除のやり方が勉強になった。サッカー選手をたくさん見れた。（20代/知的障害者）
- ・お金を使うことの楽しさ、仕事とお金の結びつきを学ぶ機会になる。経験は財産だと考えているので、素晴らしい機会だと思う。また、日常では見ることのできない景色を見ることができたので満足度が高かった。（40代/施設職員）
- ・利用者さんと地域の方との関りが増える機会となった。利用者さん自身も地域へ参加することを学べたと感じた。（20代女性/施設職員）
- ・新しい作業を行うことで就労の意欲につながった。プロスポーツの仕事に関わることで、興味を持ったり、応援したり、利用者さんの余暇の充実につながった。障がい者の社会参加の活動を報道やお客さんに発信できた。（30代男性/施設職員）



7月10日 藤枝MYFC福祉支援プロジェクト

Jリーグ藤枝MYFC様とのサッカーファンをもてなす「就労体験」を実施。藤枝MYFCの藤枝総合運動公園サッカー場でのホームゲームにて、7月10日に実施。市内の知的・精神障害の方々が39人参加した。開場前に場内のメインスタンド固定座席ならびに手すり、通路の清掃および消毒作業を行った。

実施日：2021年7月10日(土)

会場：藤枝総合運動公園サッカー場

参加人数：39人（うち児童就労体験を含む）

体験者属性：知的・精神障害者

< 関連団体 >

業務依頼企業：株式会社藤枝MYFC

運営団体：株式会社藤枝MYFC

参加事業所：3事業所

会場来場者数：1,588人

体験者感想

- ・知らない人に挨拶をすることを学んだ。楽しかった。（10代／知的障害者）
- ・外出する機会ができて嬉しかった。返事をするを意識するようになった。欲しいものが買えた。（40代／知的障害者）
- ・色々な仕事があるとわかった。（40代／精神障害者）
- ・他の仕事も気になった。応援楽しい。（20代／知的障害者）
- ・人の役に立つと気が付いた。（20代／知的障害者）
- ・職員の指示に従う。人の邪魔にならないように集まる。態度や姿勢に気をつける。自分自身をもっとコミュニケーションを取れるように努力しつつ、人に話しかけるようにしたい（苦手分野を少し克服する）わからないところは教える。暑い中での作業をやっていてツライときもありつつ丁寧に慌てずやれてよかった。（20代／知的障害者）
- ・みんなと一緒に手際よくできた。（30代／知的障害者）
- ・楽しい気持ちが生まれた。もっと頑張りたい気持ちが生まれた。（20代／知的障害者）
- ・楽しかった。作業のやり方を学べた。天気を気にするようになった。（20代／知的障害者）
- ・作業に対する喜び、意欲につながった。大きな会場で作業を行うことで、より達成感が高まっているように感じた。（30代女性／施設職員）
- ・通常通り取り組んでいる施設外就労とは労働環境や作業内容が異なり、利用者の新たな面が見られる可能性があると感じた。普段体験できない環境と作業を通し、利用者の視野が広がったように思う。見知らぬ多くの人たちの中で作業することにより「見られている」という意識が高まり、作業に対する姿勢に変化が表れたと感じる。（50代男性／施設職員）



9月18日、19日 藤枝MYFC福祉支援プロジェクト

Jリーグ藤枝MYFC様とのサッカーファンをもてなす「就労体験」を実施。藤枝MYFCの藤枝総合運動公園サッカー場でのホームゲームにて、9月18日、19日に実施。市内の知的・精神障害の方々15人が参加した。開場前に場内のメインスタンド固定座席ならびに手すり、通路の清掃および消毒作業を行った。試合前日にはゴール裏及びバックスタンド看板、バックスタンドバナー固定用の水重りの設置作業を行った。

実施日：2021年9月18日(土)、19日(日)

会場：藤枝総合運動公園サッカー場

参加人数：15人 (9/18 6人、9/19 9人)

体験者属性：知的・精神障害者

<関連団体>

業務依頼企業：株式会社藤枝MYFC

運営団体：株式会社藤枝MYFC

参加事業所：2事業所

(株式会社富士山ドリームビレッジ、

特定非営利活動法人焼津育成の会 野いちご)

会場来場者数：875人 (9/18 前日準備のため観客なし、9/19 875人)

体験者感想

アンケート回答なし



10月9日、10日、22日、23日 藤枝MYFC福祉支援プロジェクト

Jリーグ藤枝MYFC様とのサッカーファンをもてなす「就労体験」を実施。藤枝MYFCの藤枝総合運動公園サッカー場でのホームゲームにて、10月9日、10月10日、10月22日、10月23日に実施。市内の知的・精神障害の方々が46人参加した。開場前に場内のメインスタンド固定座席ならびに手すり、通路の清掃および消毒作業を行った。試合前日にはゴール裏及びバックスタンド看板、バックスタンドバナー固定用の水重りの設置作業を行った。

実施日：2021年10月9日(土)、10日(日)、22日(金)、23日(土)

会場：藤枝総合運動公園サッカー場

参加人数：46人（うち児童就労体験5人を含む）

（10/9 7人、10/10 10人、10/22 7人、10/23 22人）

体験者属性：知的・精神障害者

<関連団体>

業務依頼企業：株式会社藤枝MYFC

運営団体：株式会社藤枝MYFC

参加事業所：5事業所

会場来場者数：2,464人

（10/9、10/22 前日準備のため観客なし、10/10 1,622人、10/23 842人）

体験者感想

アンケート回答なし



11月13日、14日、19日、20日 藤枝MYFC福祉支援プロジェクト

Jリーグ藤枝MYFC様とのサッカーファンをもてなす「就労体験」を実施。藤枝MYFCの藤枝総合運動公園サッカー場でのホームゲームにて、11月13日、14日、19日、20日に実施。市内の知的・精神障害の方々が64人参加した。開場前に場内のメインスタンド固定座席ならびに手すり、通路の清掃および消毒作業を行った。試合前日にはゴール裏及びバックスタンド看板、バックスタンドバナー固定用の水重りの設置、スタジアム外周およびバックスタンドの応援のぼり設置作業を行った。

実施日：2021年11月13日(土)、14日(日)、19日(金)、20日(土)

会場：藤枝総合運動公園サッカー場

参加人数：64人

(11/13 15人、11/14 12人、11/19 7人、11/20 30人)

体験者属性：知的・精神障害者

<関連団体>

業務依頼企業：株式会社藤枝MYFC

運営団体：株式会社藤枝MYFC

参加事業所：7事業所

会場来場者数：2,883人

(11/13、11/19 前日準備のため観客なし、11/14 1,561人、11/20 1,322人)

体験者感想

アンケート回答なし



12月4日、5日 藤枝MYFC福祉支援プロジェクト

Jリーグ藤枝MYFC様とのサッカーファンをもてなす「就労体験」を実施。藤枝MYFCの藤枝総合運動公園サッカー場でのホームゲームにて、12月4日、5日に実施。市内の知的・精神障害の方が32人参加した。開場前に場内のメインスタンド固定座席ならびに手すり、通路の清掃および消毒作業を行った。試合前日にはゴール裏及びバックスタンド看板、バックスタンドバナー固定用の水重りの設置、スタジアム外周およびバックスタンドの応援のぼり設置作業を行った。

実施日：2021年12月4日(土)、5日(日)
会場：藤枝総合運動公園サッカー場
参加人数：32人(12/4 20人、12/5 12人)
体験者属性：知的・精神障害者

<関連団体>

業務依頼企業：株式会社藤枝MYFC
運営団体：株式会社藤枝MYFC
参加事業所：3事業所

会場来場者数：2,323人(12/4 前日準備のため観客なし、12/5 2,323人)

体験者感想

アンケート回答なし



プログラム実施報告@新潟県新潟市

令和3年4月17日 – 令和4年3月19日

4月17日

アルビレックス新潟就労体験（見学）

参加人数：6人(コアメンバー6人)

参加団体：IHD、ソシアル、あおぞら、社協

切り出した仕事内容

- ①Eゲート前広場に設置する飲食テーブルの消毒
- ②スタジアム内のトイレのペーパータオルの補充及びゴミの処理、消毒液補充

- + α で切り出せる仕事がないかアルビレックス側で検討

タイムスケジュール

- 10:00 現地集合(検温及び行動確認書の提出)
→オリエンテーション、広報用写真の作成
- 10:15 作業開始
→Eゲート前広場の飲食テーブルの消毒作業(体験者をチーム分け)
- 12:30 スタジアム内へ移動
→トイレのペーパータオルの補充及びゴミの処理、消毒液補充(ブロック制)
- 14:00 キックオフ、試合観戦
→ハーフタイム中にトイレの巡回
- 15:50 試合終了、解散

- 外作業がない場合に集合時間を遅らせる判断・連絡は8:00~9:00までが目安か



5月30日 アルビレックス新潟就労体験

Jリーグアルビレックス新潟様とのサッカーファンをもてなす「就労体験」を実施。アルビレックス新潟のビッグスワンでのホームゲームにて、5月30日に実施。市内の知的・精神障害の方々17人(体験者：8人、施設職員：3人、スタッフ：3人)参加した。開場前にEゲート前広場でのゴミ回収(巡回)とテーブル・イスの消毒作業を行い、開場後から、スタジアム内のトイレ内に設置しているペーパータオル、消毒液の補充とゴミ回収を行った。

実施日：2021年5月30日(日)

会場：デンカビッグスワンスタジアム

参加人数：17人(体験者：8人、施設職員：3人、スタッフ：6人)

体験者属性：知的・精神障害者

支給物：交通費(2,000円/人)

<関連団体>

業務依頼企業：株式会社アルビレックス新潟

運営団体：新潟市社会福祉協議会、一般社団法人 I have a dream

参加事業所：2事業所

(特定非営利活動法人あおぞら、株式会社NGSソーシャルサポート)

会場来場者数：14,759人

体験者感想

- ・ゴミを分別して捨ててくれる人が多く、良いことだと思い、自分でもゴミをちゃんと捨てるよう心掛けたい。(40代男性/精神障害)
- ・こういう仕事をしてみたかった。他にもできそうな仕事が見つかり、自分で考えた内容をスタッフの方に提案した。(50代男性/手帳なしの方)
- ・アルビレックスが好きだから参加した。機会があればまた参加したい。(50代男性/手帳なしの方)
- ・お客さんに感謝されるのでとても勉強になった。これからも人の為になることをしていきたい。(20代男性/知的障害)
- ・病気もあり、他人を怖いと思って過ごしてきたが、ファンの皆様が優しく、生活していく上での安心材料になった。(20代/精神障害)
- ・普段接していないスタッフさんとのやりとりが楽しそうだったし、職員には見せない姿も見られた。(40代女性/施設職員)



6月13日 アルビレックス新潟就労体験

Jリーグアルビレックス新潟様とのサッカーファンをもてなす「就労体験」を実施。アルビレックス新潟のビックスワンでのホームゲームにて、6月13日に実施。市内の知的・精神障害の方々14人(体験者：7人、施設職員：3人、スタッフ：4人)参加した。開場前にEゲート前広場でのゴミ回収(巡回)とテーブル・イスの消毒作業を行い、開場後から、スタジアム内のトイレ内に設置しているペーパータオル、消毒液の補充とゴミ回収を行った。

実施日：2021年6月13日(日)

会場：デンカビッグスワンスタジアム

参加人数：14人(体験者：7人、施設職員：3人、スタッフ：4人)

体験者属性：知的・精神障害の方

支給物：交通費(2,000円/人)

<関連団体>

業務依頼企業：株式会社アルビレックス新潟

運営団体：新潟市社会福祉協議会、一般社団法人 I have a dream

参加事業所：2事業所

(特定非営利活動法人あおぞら、株式会社NGSソーシャルサポート)

会場来場者数：12,689人

体験者感想

- ・仕事の手下手だけではなく、人間関係を築くことの大切さも学んだ。(20代/発達障害)
- ・今後アルビレックスを応援しようという気持ちになった。(30代/身体障害)
- ・前回の就労体験に参加して、とても良い印象を持った。参加二回 目ということもあって、前回よりはリラックスして取り組むことができた。最初は緊張することでも、慣れるものなのだと感じた。(20代/精神障害)
- ・通所が安定しない方も、通常のカリキュラムと異なるこの体験が魅力と感じ、訓練の時より時間が3倍以上長いこの活動にも、楽しく参加できているのが印象的であった。(40代/施設職員)



7月11日 アルビレックス新潟就労体験

Jリーグアルビレックス新潟様とのサッカーファンをもてなす「就労体験」を実施。アルビレックス新潟のビックスワンでのホームゲームにて、7月11日に実施。市内の知的・精神障害の方々16人(体験者：5人、施設職員：2人、スタッフ：7人、見学者：2人)参加した。開場前にEゲート前広場でのゴミ回収(巡回)とテーブル・イスの消毒作業を行い、開場後から、スタジアム内のトイレ内に設置しているペーパータオル、消毒液の補充とゴミ回収を行った。

実施日：2021年7月11日(日)

会場：デンカビッグスワンスタジアム

参加人数：16人(体験者：5人、施設職員：2人、スタッフ：7人、見学者：2人)

体験者属性：知的・精神障害の方

支給物：交通費(2,000円/人)

<関連団体>

業務依頼企業：株式会社アルビレックス新潟

運営団体：新潟市社会福祉協議会、一般社団法人 I have a dream

参加事業所：2事業所

(特定非営利活動法人あおぞら、株式会社NGSソーシャルサポート)

会場来場者数：10,188人

体験者感想

- ・雨が降ったことで通常と違う内容や急遽予定変更ということになり、変更対応が苦手な方なので多少不安があったが、対応出来てよかった(良いアセスメントの場になった)。
特に先の見通しが立たない現場であった時に、利用者自身も支援者もどのように環境を整えることで安心するのかを今後も生の現場で探っていきたい。(40代女性/施設職員)

見学者助言

- ・体験者が楽しそうに活動している様子が印象的だった。
- ・就労体験の先をどのように描くか?目標をどこに置くのか?を明確にするためにもビジョンづくりが大事。(ピープルデザイン研究所/田中氏、鈴木氏)



8月22日 アルビレックス新潟就労体験

Jリーグアルビレックス新潟様とのサッカーファンをもてなす「就労体験」を実施。アルビレックス新潟のビックスワンでのホームゲームにて、8月22日に実施。市内の知的・精神障害の方々19人(体験者：6人、施設職員：2人、ボランティア：3人、スタッフ：5人、見学者：3人)参加した。今回はコアメンバーの事業所でインターンシップを行っている学生3名も参加した。作業開始時間を前回より早めたため、まずはスタジアム内のスタンド清掃作業を行い、終了後にEゲート前広場の活動からスタジアム内の作業へ変更した。

実施日：2021年8月22日(日)

会場：デンカビッグスワンスタジアム

参加人数：19人(体験者：6人、施設職員2人、ボランティア：3人、
スタッフ5人、見学者3人)

体験者属性：知的・精神障害の方

支給物：交通費(2,000円/人)

<関連団体>

業務依頼企業：株式会社アルビレックス新潟

運営団体：新潟市社会福祉協議会、一般社団法人 I have a dream

参加事業所：2事業所

(特定非営利活動法人あおぞら、株式会社NGSソーシャルサポート)

会場来場者数：8,951人

体験者感想

- ・前回と作業の流れが全然変わっていて、新しいこともあったけど、みんなと手分けしてできてよかったと思う。(20代/知的障害)
- ・初めて参加したけど、楽しく有意義に活動できた。次回があればまた参加したい。(20代/発達障害)
- ・今回2回目だったが、前回と違って新しい体験もできてよかった。(身体障害)

ボランティア感想

- ・暑い中大変だったが、みんなと話しながら活動できて楽しかった。(10代/高校生)
- ・初めは少し緊張したが、みんな快く受け入れてくれてとても楽しい活動でした。(20代/大学生)



9月25日 アルビレックス新潟就労体験

Jリーグアルビレックス新潟様とのサッカーファンをもてなす「就労体験」を実施。アルビレックス新潟のビックスワンでのホームゲームにて、9月25日に実施。市内の知的・精神障害の方々16人(体験者：9人、施設職員：2人、スタッフ：4人)参加した。今節のホームゲームからデイゲームの時間帯の開催に戻った。天候も良く、まずはEゲート前広場でのゴミの巡回回収と飲食テーブルの消毒作業を行った。その後、スタジアム内に移動し、ハーフタイムに向けてトイレのペーパータオルの補充の作業を行った。

実施日：2021年9月25日(土)

会場：デンカビッグスワンスタジアム

参加人数：16人(体験者：9人、施設職員：3人、スタッフ：4人)

体験者属性：知的・精神障害の方

支給物：交通費(2,000円/人)

<関連団体>

業務依頼企業：株式会社アルビレックス新潟

運営団体：新潟市社会福祉協議会、一般社団法人I have a dream

参加事業所：2事業所

(特定非営利活動法人あおぞら、株式会社NGSソーシャルサポート)

会場来場者数：10,202人

サポーターの声

- ・地域貢献・社会貢献につながっている事業なので素晴らしい。
- ・この活動は、みんなアルビを支えている“フラッグ(旗)”になる。
- ・みんな自分のできることで関わっている姿がいい。
- ・「ありがとう」と感謝を伝えられるところが活動としてよい。
- ・障害があるという印象がなかった。
- ・“ゴミ分別回収中”というボードを掲げて活動しているので、ゴミを出しやすいし、聴覚障害の方にもわかりやすい。
- ・ゴミステーションへの行きづらさ(距離等)を感じていたので、助かる。
- ・応援するサポーター以外の関わり方でサポートしている姿は、私たち応援サポーターにとって新しい関わり方だし、大きなプラスになる。



10月23日

アルビレックス新潟就労体験

Jリーグアルビレックス新潟様とのサッカーファンをもてなす「就労体験」を実施。アルビレックス新潟のビックスワンでのホームゲームにて、10月23日に実施。市内の知的・精神障害の方々16人(体験者：5人、施設職員：1人、見学者：2人、スタッフ：4人)参加した。今回は初めて市内の他事業所からも体験という形で2名(体験者1名、施設職員1名)も参加した。作業開始時は雨が降っていたため、まずはスタジアム内のスタンド清掃作業を行い、終了後にEゲート前広場でのゴミの巡回回収の作業を行った。

実施日：2021年10月23日(土)

会場：デンカビッグスワンスタジアム

参加人数：16人(体験者：5人、施設職員1人、見学者：2人、スタッフ：4人)

体験者属性：知的・精神障害の方

支給物：交通費(2,000円/人)

<関連団体>

業務依頼企業：株式会社アルビレックス新潟

運営団体：新潟市社会福祉協議会、一般社団法人 I have a dream

参加事業所：2事業所

(特定非営利活動法人あおぞら、株式会社NGSソーシャルサポート)

会場来場者数：10,202人

体験者感想

- ・他者との対面時の笑顔の大切さ、業務中、周囲に注意を払うことが参加して勉強になった。野外の活動の方が自分らしいられるとも感じた。今回は思ったよりも寒く感じた。次回参加時には動きやすく、かつ、身体を冷やさないような服装等、工夫をしたい。(50代/精神障害)
- ・仕事へのやりがいや休日でも社会とつながることの大切さを実感することができた。(20代/発達障害)

見学者感想

- ・いわゆる「雑談」が苦手でありながらも、同じ作業を通して自然と会話が生まれて、雑談をしている姿を見て、共同で業務をする大切さを学んでもらえた。(40代/施設職員)



11月13日 アルビレックス新潟就労体験

Jリーグアルビレックス新潟様とのサッカーファンをもてなす「就労体験」を実施。アルビレックス新潟のビックスワンでのホームゲームにて、11月13日に実施。市内の知的・精神障害の方々11人(体験者：5人、施設職員：1人、スタッフ：5人)参加した。1日を通し、天候が不安定で雨が降ったり止んだりしていたため、まずはスタジアム内のWスタンドテーブル席の清掃作業を行い、終了後にWスタンド1層目の水拭き、Eスタンド1層目の水拭きの作業を行った。

実施日：2021年11月13日(土)

会場：デンカビッグスワンスタジアム

参加人数：11人(体験者：5人、施設職員1人、スタッフ5人)

体験者属性：知的・精神障害の方

支給物：交通費(2,000円/人)

<関連団体>

業務依頼企業：株式会社アルビレックス新潟

運営団体：新潟市社会福祉協議会、一般社団法人 I have a dream

参加事業所：2事業所

(特定非営利活動法人あおぞら、株式会社NGSソーシャルサポート)

会場来場者数：7,837人

体験者感想

- ・これまで見知らぬ人とすれ違う際に、触れてしまったり、道を開けてもらった場合等は、こちらから声を出すことは少なく、一礼するのみであったが、声かけをするようになってきた。(50代/精神障害)
- ・今まで、自分一人が行った作業に高評価をいただくことが多かったが、皆で行った作業について、みんなで一緒に褒められた時の嬉しさは、個人作業で褒められた時よりも倍嬉しかった。(20代/発達障害)

体験者感想

- ・作業系の業務が苦手な利用者の方でしたが、自分の身体の使い方を工夫されながら行っており、良いアセスメントの場となった。(40代/施設職員)



12月5日

アルビレックス新潟就労体験

Jリーグアルビレックス新潟様とのサッカーファンをもてなす「就労体験」を実施。アルビレックス新潟のピックスワンでのホームゲームにて、12月5日に実施。市内の知的・精神障害の方々が10人(体験者：5人、施設職員：1人、スタッフ：4人)参加した。今回は初めて、NゲートとEゲートでのチラシの配布作業を行った。就労者と施設職員(同行スタッフ含む)がペアとなり、Nゲートで2つのレーン、Eゲートでは3つのレーンを就労体験で担当した。

実施日：2021年12月5日(日)

会場：デンカビッグスワンスタジアム

参加人数：10人(体験者：5人、施設職員1人、スタッフ4人)

体験者属性：知的・精神障害の方

支給物：交通費(2,000円/人)

<関連団体>

業務依頼企業：株式会社アルビレックス新潟

運営団体：新潟市社会福祉協議会、一般社団法人I have a dream

参加事業所：2事業所

(特定非営利活動法人あおぞら、株式会社NGSソーシャルサポート)

会場来場者数：11,955人

体験者感想

アンケート回収中

体験者感想

アンケート回収中



3月19日

アルビレックス新潟就労体験

Jリーグアルビレックス新潟様とのサッカーファンをもてなす「就労体験」を実施。アルビレックス新潟のビックスワンでのホームゲームにて、3月19日に実施。市内の知的・精神障害の方々が16人(体験者：9人、施設職員：3人、スタッフ：4人)参加した。作業開始前から雨が降る天候となったため、Wスタンド2層目のテーブル席の水拭き清掃と1層目のスタンド席の水滴のふき取り作業を行った。また、試合のキックオフ後にはスタジアム内の各トイレを巡回し、ペーパータオルの補充の作業を行いました。

実施日：2022年3月19日(土)

会場：デンカビッグスワンスタジアム

参加人数：16人(体験者：5人、施設職員1人、スタッフ4人)

体験者属性：知的・精神障害の方

支給物：交通費(2,000円/人)

<関連団体>

業務依頼企業：株式会社アルビレックス新潟

運営団体：新潟市社会福祉協議会、一般社団法人 I have a dream

会場来場者数：7,983人

体験者感想

- ・初めて参加したけど、楽しかった。
 - ・今までで一番楽しかった。
 - ・今日初めて来て、一生懸命協力してできた。
 - ・今日はイスやテーブルを拭いて、忙しかった。
- (初めて参加した4名の方の感想)



プログラム実施報告@宮城県仙台市

令和3年6月11日 – 令和3年12月25日

6月11日 クラシックコンサート就労体験

宮城野区文化センターパトナホールで開催された「金曜夜の四人の女たち in パトナ」にて、6月11日に、来場者をもてなす「就労体験」を実施。市内1事業所から知的・精神障害者の方々、述べ23人（体験者：10人、施設職員：3人、スタッフ：10人）が参加し、来場者受付、会場案内、検温対応、プログラムの配布などのお仕事などを担っていただいた。

実施日：2021年6月11日(金)

会場：宮城野区文化センター パトナホール

参加人数：23人（体験者：10人、施設職員：3人、スタッフ：10人）

体験者属性：知的・精神障害者の方々

支給物：交通費（2,000円/人）

<関連団体>

業務依頼企業：いま、遠くだからできること実行委員会

運営団体：プラスクロス

参加事業所：4事業所

（株式会社LITALICO 就労移行支援事業所LITALICOワークス仙台みやぎの、
株式会社LITALICO 就労移行支援事業所LITALICOワークス仙台東口、
株式会社LITALICO 就労移行支援事業所LITALICOワークス仙台青葉、
株式会社manaby manaby WORKS）

会場来場者数：約100人

体験者感想

- ・イベントの裏方に当たる業務を体験できてよかった。集団行動の大切さ・大変さ、主体となって引っ張っていくより、サポート役があると気づいた。（30代/精神障害者）
- ・笑顔をつくる、表情を意識することを学んだ。（40代/精神障害者）
- ・障害特性の再認識ができた。お客さんの協力もいただいて、コンサートも聴かせてもらい、実際に働いてお金をもらうことができてとても満足感があった。（20代/精神障害者）
- ・1つのことをみんなで協力してやり遂げるといことや担当者同士でコミュニケーションを図って仕事をすることを学んだ。皆さんとコミュニケーションを取りながらひとつのことをやり終えたことの充実感などが味わえた。（40代/精神障害者）
- ・同じ作業を行う人とのコミュニケーションは大切だと感じた。「〇〇した方が効率的ですよ」と提案を同じ作業チームの人にできたことは得意なことだし、それをできたことで改めて得意なことだと気づいた。（30代/精神障害者）
- ・事業所内では体験できない経験ができた（20代男性/施設職員）
- ・センター外の人間とのコミュニケーションの取り方、声のかけ方を検討されていたり、作業系の業務を担当したことでオフィスワークを希望していた方の職業選択の幅が広がった。（30代男性/施設職員）
- ・今回は自分の個性や障害特性をよく知らない方々と共に働いたので、そのような自分が理解されていない環境でいかに自分の得意な仕事ややりたい仕事を示すか、いかに他者と接するかを実践的に学べる機会になったと感じる。（30代男性/施設職員）



12月25日 MECPクリスマスコンサート就労体験

仙台市民活動サポートセンターで開催された「MEPC CHRISTMAS CONCERT 2021」にて、12月25日に、来場者をもてなす「就労体験」を実施。市内1事業所から知的・精神障害者の方々、述べ20人（体験者：10人、施設職員：5人、スタッフ：5人）が参加した。

2部制で実施し、会場設営・撤去、消毒作業、来場者受付（現金取り扱いあり）、会場案内、検温対応、プログラムのアッセンブリなどのお仕事などを担っていただいた。

実施日：2021年12月25日(土)

会場：仙台市民活動サポートセンター市民活動シアター

参加人数：20人（体験者：10人、施設職員：5人、スタッフ：5人）

体験者属性：知的・精神障害者の方々

支給物：交通費（2,000円/人）、コンサートチケット

<関連団体>

業務依頼企業：NPO法人スロコミ

運営団体：NPO法人スロコミ

参加事業所：6事業所、放課後等デイサービス1事業所

（株式会社LITALICO 就労移行支援事業所LITALICOワークス仙台みやぎの、

株式会社LITALICO 就労移行支援事業所LITALICOワークス仙台東口、

株式会社LITALICO 就労移行支援事業所LITALICOワークス仙台青葉、

株式会社manaby manaby WORKS

株式会社ミツイ Rickyクルーズ仙台青葉通

株式会社ミツイ Rickyクルーズ長町南

株式会社ミツイ Rickyアカデミー仙台青葉）

会場来場者数：約100人

体験者感想

アンケート回収中



プログラム実施報告@京都府亀岡市

令和3年6月11日 – 令和3年12月25日

7月17日 京都サンガF.C.就労体験

Jリーグの京都サンガF.C.様とのサッカーファンをもてなす「就労体験」を実施。京都府亀岡市をホームタウンとする京都サンガF.C.のサンガスタジアム by KYOCERAでのホームゲームにて、7月17日に実施。市内の障害者の方々が述べ7人（体験者：4人、施設職員：3人）参加した。開場前にスタジアム内座席（VIPテラス席）の拭き掃除、開場後にはビジター入場ゲートでの配布物（チラシ等）の配布を行った。

実施日：2021年7月17日(土)
会場：サンガスタジアム by KYOCERA

参加人数：7人（体験者：4人、施設職員：3人）
体験者属性：知的・精神障害者
支給物：交通費（2,000円/人）

< 関連団体 >

業務依頼企業：株式会社京都パープルサンガ

運営団体：亀岡市

参加事業所：3事業所

（社会福祉法人松花苑ワークスおーい、
特定非営利活動法人諸星塾とんとん工房、
社会福祉法人亀岡福祉会 亀岡市障害者就労支援共同センター）

会場来場者数：7,949人

体験者感想

アンケート回答なし



10月10日、24日 京都サンガF.C.就労体験

Jリーグの京都サンガF.C.様とのサッカーファンをもてなす「就労体験」を実施。京都府亀岡市をホームタウンとする京都サンガF.C.のサンガスタジアム by KYOCERAでのホームゲームにて、10月10日、24日に実施。市内の障害者の方々が述べ15人（体験者：9人、施設職員：6人）参加した。開場前にスタジアム内座席（VIPテラス席）の拭き掃除、来場者への配布物（チラシ等）の準備、開場後にはホーム入場ゲートでの配布物（チラシ等）の配布を行った。

実施日：2021年10月10日(日)、24日(日)

会場：サンガスタジアム by KYOCERA

参加人数：15人（体験者：9人、施設職員：6人）

体験者属性：知的・精神障害者

支給物：交通費（2,000円/人）

< 関連団体 >

業務依頼企業：株式会社京都パープルサンガ

運営団体：亀岡市

参加事業所：5事業所

- （社会福祉法人松花苑ワークスおーい、
- 特定非営利活動法人諸星塾とんとん工房、
- 社会福祉法人亀岡福祉会 亀岡市障害者就労支援共同センター、
- 社会福祉法人亀岡福祉会 かめおか作業所、
- 社会福祉法人亀岡福祉会 第三かめおか作業所）

会場来場者数：12,343人（10/10 5,911人、10/24 6,432人）

体験者感想

アンケート回答なし



12月5日 京都サンガF.C.就労体験

Jリーグの京都サンガF.C.様とのサッカーファンをもてなす「就労体験」を実施。京都府亀岡市をホームタウンとする京都サンガF.C.のサンガスタジアム by KYOCERAでのホームゲームにて、12月5日に実施。市内の障害者の方々が述べ8人（体験者：5人、施設職員：3人）参加した。開場前に来場者への配布物（チラシ等）の準備、開場後にはホーム入場ゲートでの配布物（チラシ等）の配布を行った。

実施日：2021年12月5日(日)
会場：サンガスタジアム by KYOCERA

参加人数：8人（体験者：5人、施設職員：3人）
体験者属性：知的・発達・精神障害者
支給物：交通費（2,000円/人）

<関連団体>

業務依頼企業：株式会社京都パープルサンガ
運営団体：亀岡市
参加事業所：3事業所
（社会福祉法人松花苑ワークスおーい、
特定非営利活動法人諸星塾とんとん工房、
社会福祉法人亀岡福祉会 亀岡市障害者就労支援共同センター）

会場来場者数：9,608人

体験者感想

アンケート回答なし



プログラム実施報告@東京都世田谷区

令和3年8月21日、22日

8月21日、22日 超福祉体験会 第1回 スライドリフトチャレンジ就労体験

世田谷区玉川高島屋で開催された「超福祉体験会 第1回 スライドリフトチャレンジ」にて、8月21日、22日に、来場者をもてなす「就労体験」を実施。身体障害の方々、述べ2人（体験者：2人）が参加し、イベントにて、会場設営、来場者受付、感染症対応のお仕事などを担って頂いた。

実施日：2021年8月21日(土)、22日(日)

会場：玉川高島屋

参加人数：2人（体験者：2人）

体験者属性：身体障害者の方々

ボランティアスタッフの人数：6人

支給物：交通費（1,000円/人）

<関連団体>

業務依頼企業：NPO法人ピープルデザイン研究所、株式会社AXEREA

運営団体：NPO法人ピープルデザイン研究所

参加事業所：個人参加

会場来場者数：83人（8/21 34人、8/22 49人）

体験者感想

アンケート回答なし



プログラム実施報告@東京都渋谷区

令和3年9月17日－10月21日

9月17日、18日、19日 「超福祉の学校@SHIBUYA」就労体験

弊社主催、渋谷区他共催のイベント「超福祉の学校@SHIBUYA」にて来場者をもてなす就労体験を実施。区内の精神・知的障害者、ひきこもりの方々には、配信スタジオとなった渋谷ヒカリエで、開場前に配信スタジオ内の消毒作業を運営スタッフとして担っていただいた。

実施日：2021年9月17日(金)、18日(土)、19日(日)

会場：渋谷ヒカリエ8階 8/COURT・CUBE

参加人数：6人（体験者：6人）

体験者属性：発達・精神障害者、ひきこもりの方

ボランティアスタッフの人数：3人

支給物：交通費（1,000円/人）

<関連団体>

業務依頼・主催：NPO法人ピープルデザイン研究所 / 共催：文部科学省、渋谷区 他
参加事業所：1事業所

（認定特定非営利活動法人よりどりみどり就労継続支援B型事業所みどり工房、個人参加）

体験者数：約9,700人（会場 約100人、視聴者数 9,600人）

体験者感想

- ・少しでも働く経験をしたかったため参加した。普段接触しない人たちと接触することは、貴重で楽しいと思った。普段あまり入れない場所に入れて、普段できないことができて楽しかった。
（20代/発達障害者）
- ・将来就職するための第一歩として参加した。自信がたった。（20代/精神障害者）
- ・去年、超福祉展の就労体験に参加したことを覚えていたから今年も参加した。
（40代/精神障害者）



10月31日 防災・医療討論会就労体験

渋谷区つばめの里・本町東で開催された「防災・医療討論会」にて、10月31日に、来場者をもてなす「就労体験」を実施。
区内1事業所から知的・精神障害者の方々、述べ3人（体験者：2人、施設職員：1人）が参加し、イベントで来場者の方に焼き芋を配布するお仕事などを担っていただいた。

実施日：2021年10月31日(日)

会場：渋谷区つばめの里・本町東

参加人数：3人（体験者：2人、施設職員：1人）

体験者属性：知的・精神障害者の方々

ボランティアスタッフの人数：0人

支給物：交通費（1,000円/人）

<関連団体>

業務依頼企業：社会福祉法人カメラア会 渋谷区つばめの里・本町東

運営団体：NPO法人ピープルデザイン研究所

参加事業所：1事業所

（渋谷区障害者就労支援センターハートバレーしぶや）

会場来場者数：約100人

体験者感想

アンケート回収中



プログラム実施報告@東京都品川区

令和3年10月16日、17日

10月16日、17日 五反田自費研マルシェ就労体験

五反田TOCで開催された「自費研フェスティバル2021」のイベント「自費研マルシェ」にて、10月16日、17日に、来場者をもてなす「就労体験」を実施。
今回は渋谷区、新宿区内ダウン症候群の方々、述べ11人（体験者：11人）が参加し、イベントでパンフレットの配布、野菜・コーヒーの販売のお仕事などを担っていただいた。

実施日：2021年10月16日(土)、17日(日)
会場：TOC EXHIBITION HALL（五反田TOCビル）
参加人数：11人（体験者：11人）
体験者属性：発達障害・ダウン症候群の方
ボランティアスタッフの人数：2人
支給物：交通費（1,000円/人）

<関連団体>

業務依頼企業：NPO法人アクセプションズ
運営団体：NPO法人ピープルデザイン研究所
参加事業所：個人参加
会場来場者数：4,345人

体験者感想

- ・将来の仕事が少しイメージできた。（10代/知的障害者）
- ・楽しかった。また五反田で働きたい。（20代/身体・知的障害者）
- ・「いらっしゃいませ」と言うのがなかなか恥ずかしかったけど言えた。とても楽しかったのでまた行きたい。一番楽しかったのはコーヒー豆の販売。（10代/知的障害者）
- ・パンフレットの配布の仕事が一番楽しかった。受け取ってくれた人の中には「ありがとう」と言ってくれる人がいて、とても温かい気持ちになった。初めてお金を受け取って、嬉しかった。大事に使いたいと思う。また、お仕事体験したい。（10代/知的障害者）
- ・自分の思い通りにならなくても機嫌を損ねないようなメンタルコントロールスキルを身につける機会となったと思う。今は、働くて楽しい！お金をもらえるって嬉しい！をたくさん経験して、自分の適性を知り、就労へのモチベーション、意欲を育ててほしいので、是非また企画してほしい。（50代女性/保護者の方）
- ・今後の就労に向けて、どのような可能性があるかを考える機会になった。（40代女性/保護者の方）
- ・現在、特別支援学校高校2年生のため、就労に向けて、またコロナ禍もあり、就労体験の機会がとても減ってしまい、なるべく多くの体験をさせたかった。イベントという大勢の不定多数の場であり、通りがかりの人に声をかけたり、笑顔で挨拶したりする「外」の顔を意識することは少ないので、とてもいい機会と思う。（50代女性/保護者の方）
- ・一度でも働いた経験がある方と、学生で経験がない方の違いがよくわかった。一度でも働いた経験があると、身だしなみ、挨拶、態度などベースができており、多様な経験ができるチャレンジできる時間になり、学生さんは「お金をもらって働くとは？」体験者と親御さんの意識が変わるきっかけの時間になったと思う。対お客さんの仕事の場合、足を組まない、食品を扱う仕事であれば、顔や鼻を触ったら手を洗うかアルコール消毒をするなど、通常の生活では、あまり意識しないところに意識を向けていく経験になった。（40代女性/保護者の方）



プログラム実施報告 @ 東京都港区

令和3年11月21日

11月21日

港区子ども家庭支援センター

親子ふれあいひろば販売会就労体験

港区子ども家庭支援センター親子ふれあいひろばで開催された親子向けイベントにて、11月21日に、来場者をもてなす「就労体験」を実施。

区内2事業所から知的・精神障害者の方々、述べ9人（体験者：7人、施設職員：2人）が参加し、区内の事業所で作成された製品の品出し、販売のお仕事などを担っていただいた。

実施日：2021年11月21日(日)

会場：港区子ども家庭支援センター親子ふれあいひろば

参加人数：9人（体験者：7人、施設職員：2人）

体験者属性：知的・精神障害者の方々

ボランティアスタッフの人数：0人

支給物：交通費（1,000円/人）

<関連団体>

業務依頼企業：NPO法人みなと障害者福祉事業団

運営団体：NPO法人ピープルデザイン研究所

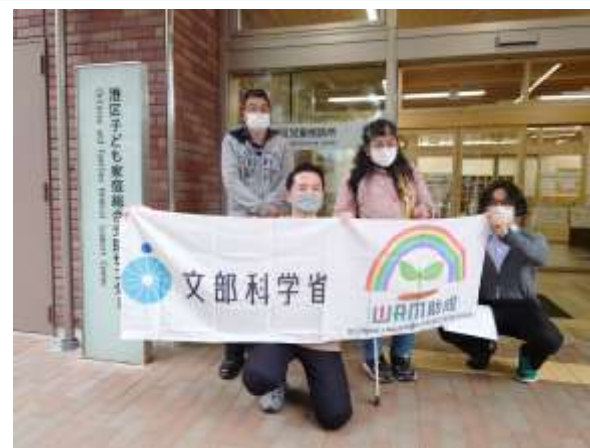
参加事業所：2事業所

（特定非営利活動法人工房ラピール、社会福祉法人港福会みなと工房）

会場来場者数：100人

体験者感想

- ・楽しかった。これからも頑張ろうと思った。（60代/知的障害者）
- ・コロナ禍でバザーとかイベントとかできなかったから、何かあるかなと思い、参加してみようと思った。楽しかったので、また機会があれば参加したい。（60代/精神障害者）
- ・作業所の商品を売りたいかったので参加した。接客態度をしっかりとしようと思った。やさしく仕事を教えてくれたのでよかった。（40代/精神障害者）
- ・中での様子そのままの利用者もいたが、硬い表情の利用者も接客で声が出ている姿が見られた。接客や事業所外での様子が見られるなどアセスメントが取れた。コロナでイベントごとが少ない現状において、楽しめる良い機会だったと思う。（40代男性/施設職員）
- ・初めての場所へのアクセスなど良い体験となったと感じた。また、他の事業所の作品（商品）を理解し販売する機会となった。支援者として、子供支援センターのイベントに参加することができて大変いいと感じた。（60代女性/施設職員）



プログラム実施報告 @ 岩手県陸前高田市

令和4年1月15日

1月15日 共に学び、生きる、共生社会コンファレンス 陸前高田市における就労体験

岩手県陸前高田市・市民文化会館で開催された「共に学び、生きる共生社会コンファレンス」にて、1月15日に、来場者をもてなす「就労体験」を実施。市内1事業所から精神障害者の方々、述べ3人（体験者：2人、施設職員：1人）が参加し、展示品の設営、来場者受付、検温対応、配布資料のアッセンブリ作業などのお仕事などを担っていただいた。

実施日：2022年1月15日(土)

会場：岩手県陸前高田市・市民文化会館

参加人数：3人（体験者：2人、施設職員：1人）

体験者属性：精神障害者の方々

ボランティアスタッフの人数：0人

支給物：昼食

<関連団体>

業務依頼企業：日経BP

運営団体：NPO法人ピープルデザイン研究所

参加事業所：1事業所

（陸前高田市ユニバーサル就労支援センター）

会場来場者数：70人

体験者感想

- ・自分の得意なことや苦手なことを考えるきっかけになった。また、自分自身はわかっている、人に伝えること、言葉にすることの難しさを感じた。（50代女性／精神障害者の方）
- ・利用者が参加してよかったと感じ、また体験したいと思った様子だったのでよかった。不特定多数の人たちと接し、新鮮さがあったと思う。（40代男性／施設職員）



3月12日 ノーマライゼーションという言葉のい・ら・な・い まちづくりの輪（和・話）就労体験

岩手県陸前高田市・岩手県陸前高田市・アバッセたかたパブリックスペースで開催された「ノーマライゼーションという言葉のい・ら・な・いまちづくりの輪（和・話）」の一環で、3月12日に、来場者をもてなす「就労体験」を実施。市内1事業所から精神障害者・ひきこもりの方々、述べ5人（体験者：4人、施設職員：1人）が参加し、陸前高田の橋勝商店（お惣菜屋）にて店内の清掃や洗い物などのお仕事などを担っていただいた。

実施日：2022年3月12日(土)
会場：岩手県陸前高田市・アバッセたかたパブリックスペース
参加人数：5人（体験者：4人、施設職員：1人）
体験者属性：精神障害者・ひきこもりの方々
ボランティアスタッフの人数：0人
支給物：受け入れ先店舗（お惣菜屋）の商品

< 関連団体 >

業務依頼企業：日経BP
運営団体：NPO法人ピープルデザイン研究所
参加事業所：1事業所
（陸前高田市ユニバーサル就労支援センター）

店舗訪問数：約50人

体験者感想



補足/参考：プログラム実施報告@川崎市

令和3年4月7日 – 令和4年1月5日

<SNSでの告知>

facebookを活用し、活動毎に御社ロゴの入ったバナーを掲示して投稿。総投稿数 **32**、総閲覧数 **約 3万ビュー** となった。

ピープルデザイン研究所/ people design institute
2021年6月8日

早くも夏のように暑い本日。川崎フレイブサンダースの今シーズン締めくくりとなる「ファン感謝デー」にて就労体験を実施しました！
市内の精神障害の方、支援員さん、統括スタッフの延べ7名が参加。全場内口ビーや選手ロッカールーム・控室などの消毒作業、コートでのモップかけ。.. もっと見る



ピープルデザイン研究所/ people design institute
2021年6月12日

障害者の方々の就労体験プロジェクトは、川崎市での取り組みをモデルに、今年度から地方での展開を加速させていきます。
今日は東北地方、宮城県仙台市にて就労体験を実施！ダイバーシティをテーマにしたクラシックコンサートイベントにて、市内の就労移行支援事業所、LITA、もっと見る



ピープルデザイン研究所/ people design institute
2021年10月16日

さらに本日は就労体験も開催！「自費研フェスティバル2021」@五反田TOCにて就労体験を行いました。館内でも、五反田(品川区)では初開催です。
弊社理事で、NPO法人アクセッションズの理事長である古市さんコーディネートのもと、ダウン症のある方々、統括スタッフ。.. もっと見る



ピープルデザイン研究所/ people design institute
2021年10月2日

台風一過の等々力競技場にて、川崎フロンターレの就労体験を開催中！川崎市内の障害を持つ方、自律を目指す方、ゲームスタッフの一員として、スタンドの消毒清掃作業に取り組みんでいます！
#frontale #フロンターレ #もっと見る



ピープルデザイン研究所/ people design institute
2021年11月3日

🏆リーグ川崎フロンターレ優勝🏆
ホーム等々力で2年連続4度目のリーグ優勝を決めた川崎フロンターレ。もちろん本日も就労体験を実施しておりました！.. もっと見る



ピープルデザイン研究所/ people design institute
2021年11月7日

昨日に続き、本日も川崎市とどろきアリーナにて川崎フレイブサンダースの就労体験を実施しました！川崎市内の自立を目指す方と支援スタッフの皆さんの合計5名が、ゲームスタッフの一員として、アリーナの消毒・清掃を実施しました！
#川崎フレイブサンダース



ピープルデザイン研究所/ people design institute
2021年10月29日

異やかな秋晴れのもと、本日より、川崎フレイブサンダース就労体験も再開です！市内の精神障害の方、支援員さん、統括スタッフの延べ5名で、座席や会場内口ビー、選手ロッカールーム・控室などの消毒作業を行いました。久々の就労体験ということで、楽しそうに、テキパキと丁寧に.. もっと見る



ピープルデザイン研究所/ people design institute
2021年12月1日

昨夜の雷雨が曜のように晴れた今朝の川崎！
本日も川崎市とどろきアリーナにて川崎フレイブサンダースの就労体験を実施しました！.. もっと見る



ピープルデザイン研究所/ people design institute
2021年12月24日

メリークリスマスイブ川崎市！
本日も川崎市とどろきアリーナにて川崎フレイブサンダースの就労体験を実施しました！本日はテレビの取材も入り少し緊張！.. もっと見る



ピープルデザイン研究所/ people design institute
1月5日

新年、明けましておめでとうございます。皆様にとって更なる飛躍の年になりますように！
今年も引き続き、NPO法人ピープルデザ.. もっと見る



実施期間 : 令和3年4月7日 - 令和4年1月5日
 実施自治体 : 川崎市
 実施企画数 : 33企画

※ 緊急事態宣言、蔓延防止等措置発令により33企画を中止とした

就労体験参加人数 : 109名

参加事業所 : 22事業所

内訳 株式会社LITALICO 就労移行支援事業所LITALICOワークス川崎駅前南
 株式会社LITALICO 就労移行支援事業所LITALICOワークス川崎
 社会福祉法人川崎聖風福祉会 社会復帰訓練所 移行支援事業所あやめ
 社会福祉法人電機神奈川福祉センター 中部就労援助センター
 社会福祉法人県央福祉会 川崎市百合丘就労援助センター
 川崎市精神保健福祉センター
 株式会社アストコ プライムむさし小杉
 社会福祉法人育桜福祉会 わーくす高津
 株式会社Cocorport Cocorport武蔵小杉office
 社会福祉法人 青い鳥 川崎南部就労援助センター
 社会福祉法人 川崎市社会福祉事業団 川崎市ふじみ園
 株式会社チャレンジドジャパン川崎センター
 株式会社manaby 川崎事業所
 川崎市麻生区役所地域みまもり支援センター 高齢・障害課 精神保健係
 川崎市ひきこもり地域支援センター 就労支援担当
 川崎若者就労・生活自立支援センター プリュック
 川崎市生活自立・仕事相談センター だいJOBセンター
 特定非営利活動法人マイWayたかつ
 社会福祉法人三篠会 川崎ラクシル 南部日中活動センター
 社会福祉法人ともかわさき・地域相談支援センタードルチェ
 公益財団法人神奈川県社会復帰援護会 就労移行支援センターかわさき@Job
 川崎市高津区役所地域みまもり支援センター (福祉事務所・保健支所) 保護課

参加企業 : 3社

内訳 株式会社川崎フロンターレ (Jリーグ川崎フロンターレ)
 株式会社DeNA川崎ブレイブサンダース (Bリーグ川崎ブレイブサンダース)
 農業生産法人 株式会社カルナエスト

見学者 : 15名

参加ボランティア : 15名

	日付	タイトル	就労体験者
1	4月7日	川崎フロンターレ就労体験	7
2	4月10日	川崎ブレイブサンダース就労体験	1
3	4月14日	川崎フロンターレ就労体験	4
4	4月28日	川崎ブレイブサンダース就労体験	6
5	5月1日	川崎ブレイブサンダース就労体験	7
6	5月4日	川崎フロンターレ就労体験	2
7	5月12日	川崎フロンターレ就労体験	12
8	5月16日	川崎フロンターレ就労体験	1
9	5月22日	川崎フロンターレ就労体験	4
10	5月30日	川崎フロンターレ就労体験	1
11	6月5日	川崎ブレイブサンダース就労体験	1
12	7月2日	カルナエスト就労体験	2
13	10月2日	川崎フロンターレ就労体験	2
14	10月22日	カルナエスト就労体験	2
15	10月23日	川崎ブレイブサンダース就労体験	2
16	10月24日	川崎ブレイブサンダース就労体験	3
17	10月24日	川崎フロンターレ就労体験	1
18	10月29日	カルナエスト就労体験	2
19	11月3日	川崎フロンターレ就労体験	2
20	11月5日	川崎ブレイブサンダース就労体験	2
21	11月7日	川崎ブレイブサンダース就労体験	1
22	11月9日	川崎ブレイブサンダース就労体験	4
23	11月10日	川崎ブレイブサンダース就労体験	3
24	11月11日	川崎フロンターレ就労体験	6
25	11月27日	川崎フロンターレ就労体験	4
26	12月1日	川崎ブレイブサンダース就労体験	5
27	12月5日	川崎フロンターレ就労体験	2
28	12月15日	川崎ブレイブサンダース就労体験	5
29	12月24日	川崎ブレイブサンダース就労体験	6
30	12月25日	川崎ブレイブサンダース就労体験	2
31	1月5日	川崎ブレイブサンダース就労体験	7
2021年度就労体験 合計人数			109

